第十八講・世界一美しいぼくの村①

一　題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

アジアの真ん中にアフガニスタンという国があります。めったに雨がふらないので、かわいた土とすなばかりの国のように思われています。でも、万年雪をかぶった高い山が連なり、森や見わたすかぎりの大草原もあって、春になれば花がさきみだれ、夏になれば、果物がゆたかに実る美しい自然がいっぱいの国です。

小さな男の子、ヤモの住むパグマンの村でも、毎年、村人たちは家族そろって、あんずや、すももや、さくらんぼをもぎ取ります。①とり入れは一年中でいちばん楽しいときです。

「あんず、なったか、すもも、なったか。真っ赤な頭のさくらんぼ。取ったか、食べたか、食べずに死んだか……。」

ヤモも、兄さんのハルーンと競争でかごいっぱいのすももやさくらんぼを取ります。村中があまいかおりに包まれます。

でも、②今年の夏、兄さんはいません。兵隊になって、戦いに行ったのです。アフガニスタンでは、もう何年も、民族どうしの戦争が続いています。戦争は国中に広がり、わか者は次々と戦いに出かけていきました。

あまいすももと真っ赤なさくらんぼが、ろばのポンパーのせなかで重そうにゆれています。今日、ヤモは初めてポンパーと、町へ③果物を売りに行くことになりました。兄さんの代わりに、父さんの手伝いをするのです。

〈小林豊「世界一美しいぼくの村」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) ヤモの住むアフガニスタンは、どのような国ですか。次の［　］にあてはまるように、文章中の言葉を使って答えましょう。

雨は［　　　　］が、［　　　　］がいっぱいある国。

(2) ――線①「とり入れは一年中でいちばん楽しいときです」とありますが、なぜだと思われますか。もっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア　とり入れたたくさんの果物を町に売りに行くと、お金がもうかるから。

イ　とり入れの大変さや果物がなった喜び（よろこ）を、家族そろって味わうことができるから。

ウ　とり入れのときばかりは、戦争が続いていても、家族がそろうことができるから。

［　］

(3) ――線②「今年の夏、兄さんはいません」とありますが、なぜですか。文章中の言葉を使って答えましょう。

［　　　　］

(4) ――線③「果物」とありますが、具体的にはどんな果物を売りに行くのですか。文章中から十六字でぬき出し、初めと終わりの四字を答えましょう。

［　　　　］～［　　　　］

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

人の行きかう大きな広場で、いよいよ店開きです。

「父さんはこの広場ですももを売るから、ヤモは、町の中を回ってさくらんぼを売ってごらん。」

「①ぼく、一人で?」

「ポンパーがついているさ。ポンパーは、町中知らない所はないんだから。」

しかたなくヤモは、ポンパーに引っぱられるようにして屋根つきバザールに行きました。色とりどりの小さな店が、所せましとならんでいます。買い物をする人。お茶を飲む人。

(こんな所で売れるかな?)

ヤモは、心配になりました。勇気を出してよんでみました。

「さくらんぼ!　パグマンのさくらんぼ!」

でも、だれもふり向いてくれません。ヤモは、□、道ばたにすわりこみました。すると、小さな女の子がやってきて、

「パグマンのさくらんぼ、ちょうだい!」

と言いました。ヤモはうれしくなって、うんとおまけをしてやりました。

「ぼうや、わたしにもおくれ。」

女の子の後ろから、②足のない人が言いました。

「昔、パグマンの近くで果物を作ってたんだ。なつかしいな。」

ヤモは、びっくりしてたずねました。

「おじさんは、戦争に行ってたの?」

「ああ、そうだよ。おかげで足をなくしてしまってね。」

③ヤモは、どきっとしました。ハルーン兄さんの顔が思いうかびました。

〈小林豊(こばやしゆたか)「世界一美しいぼくの村」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1)　――線①「ぼく、一人で？」と言ったときのヤモの気持ちとしてもっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア　一人でさくらんぼを売ることができるなんて、うれしいなあ。
イ　一人でさくらんぼを売るなんて、どうってことないさ。
ウ　初めてなのに、一人でさくらんぼを売るなんて心細いなあ。

(2)　□にもっともよくあてはまる言葉を次の中から選び、記号で答えましょう。

ア　がっかりして　　イ　うっとりして
ウ　うっかりして　　エ　かっとなって

(3)　――線②「足のない人」について、次の問いに答えましょう。

①　この人はなぜ足がないのですか。

②　この人は、なぜヤモのさくらんぼを買ってくれたのですか。文章中の言葉を使って答えましょう。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(4) ――線③「ヤモは、どきっとしました」とありますが、なぜですか。もっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 兄さんも戦争でがんばっているんだと、急に思い出したから。

イ 戦争に行っている兄さんは無事なんだろうかと思ったから。

ウ 兄さんに早く帰ってきてほしいと、こいしくなったから。

□

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十八講・確認テスト

次の文の述語（じゅつご）を選びなさい。

1　ア けいさつかんが　イ ふたり　ウ 部屋に　エ 入った。

2　ア 赤い　イ 色の　ウ かばんは　いすの　したに　エ ある。

3　ア 髪（かみ）の　イ 長い　ウ 女の人は　ともだちの　エ お母さんだ。

4　ア 終わってしまった、　イ 楽しみに　ウ していた　エ 夏休みが。

5　ア あの　イ 白い家には　ウ たくさん　鳥が　エ やってくる。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十八講　世界一美しいぼくの村①

一題目

(1) めったにふらない・美しい自然（しぜん）
(2) イ
(3) (例)兵隊（へいたい）になって、戦（たたか）いに行ったから。
(4) あまいす ～ くらんぼ

二題目

(1) ウ
(2) ア
(3) ① (例)戦争で足をなくしてしまったから。
② (例)昔、パグマンの近くで果物（くだもの）を作っていて、なつかしかったから。
(4) イ

〈確認テストの解答〉

1 エ　2 エ　3 エ　4 ア　5 エ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。